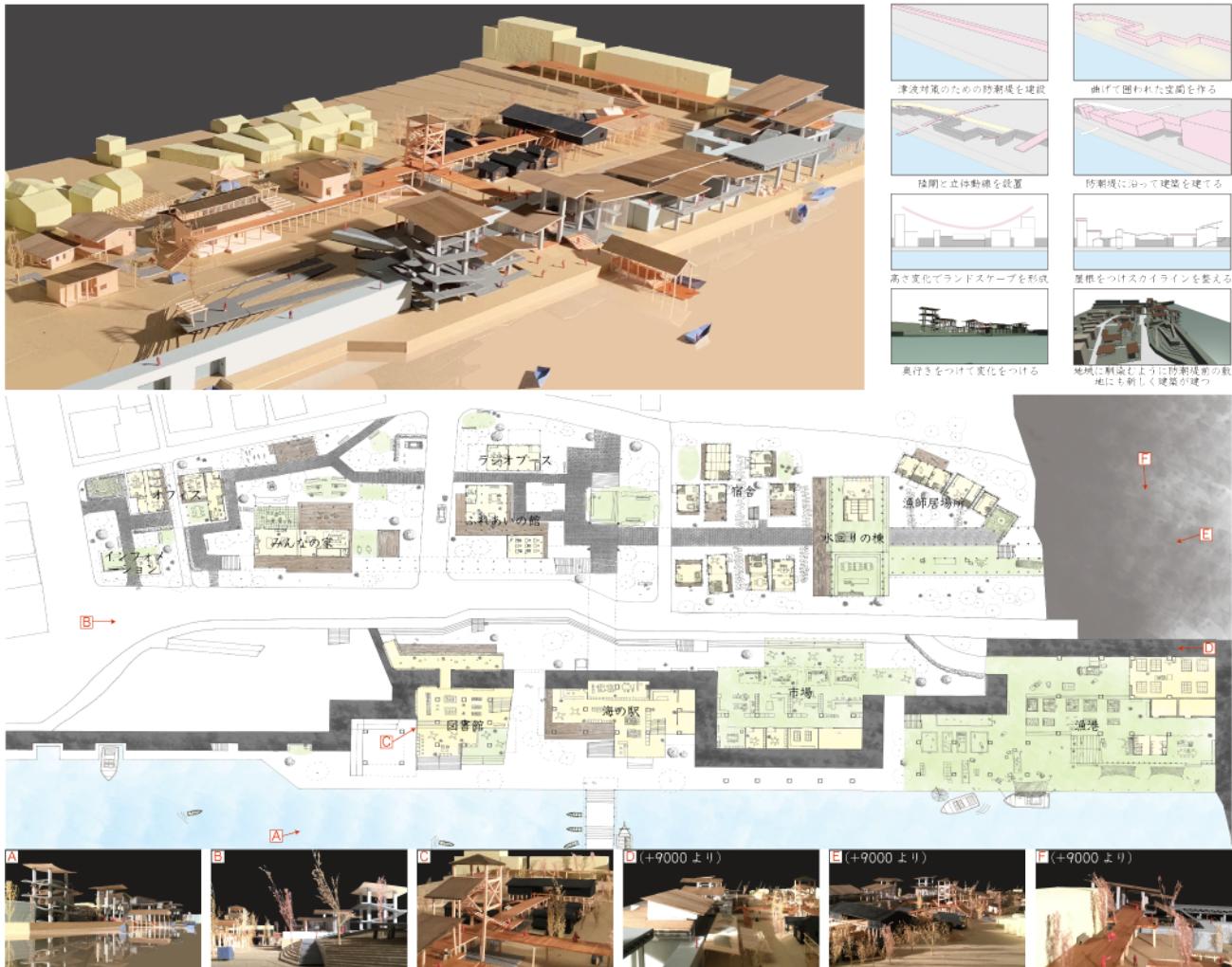


隔たりなき壁

-徳島県美波町における防潮堤とその周辺の提案-

神奈川大学 建築学科
坂本 理久

設計主旨 concept

現在徳島県美波町日和佐浦地区では高潮対策のための防潮堤が建設中である。本提案では津波対策のための防潮堤を設け、防潮堤ができた後も町の景観がよくなり、地域課題が解消されていく防潮堤のデザインとその周辺について提案し、新たな交通の結節点や漁港、地域の活動場所などを設けたいいくつかの建築を設計することで人の寄りどころとなる小さなまちを形成させた。また、地域から訪れる際に防潮堤という大きな壁がいきなり現れることのないように地域から川へのスカイラインも整え訪れやすいように、過ごしやすいように設計している。防潮堤は曲げて作ることで空間を作り出し景観を整えている。さらにこれからの建築を大きく変えていく手段として建築と土木の一体化があげられる。この提案では一体化を実現させ、建物や空間といった建築と防潮堤という土木が混じりあっていることで新しい建築の形と大小異なる空間づくりを実現させている。